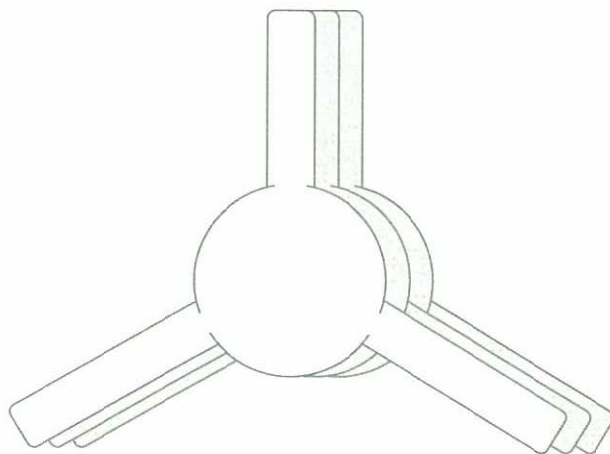


## 放射性物質検査用濾紙

# スミヤ濾紙



スミヤ濾紙は、原子力施設等での、放射性物質の検出用に作られた専用濾紙です。従来の濾紙に比べて、作業性、強度に優れた特徴を持っています。

### スミヤ濾紙特性

#### 特性1 耐湿潤性

スミヤ濾紙は、濾紙自体を特殊処理している為、耐湿、耐水性に優れ、高湿度下での作業時に濾紙の損傷が少なく、精度の高い検査が可能です。また耐溶剤性についても、通常の濾紙より優れた特徴があります。

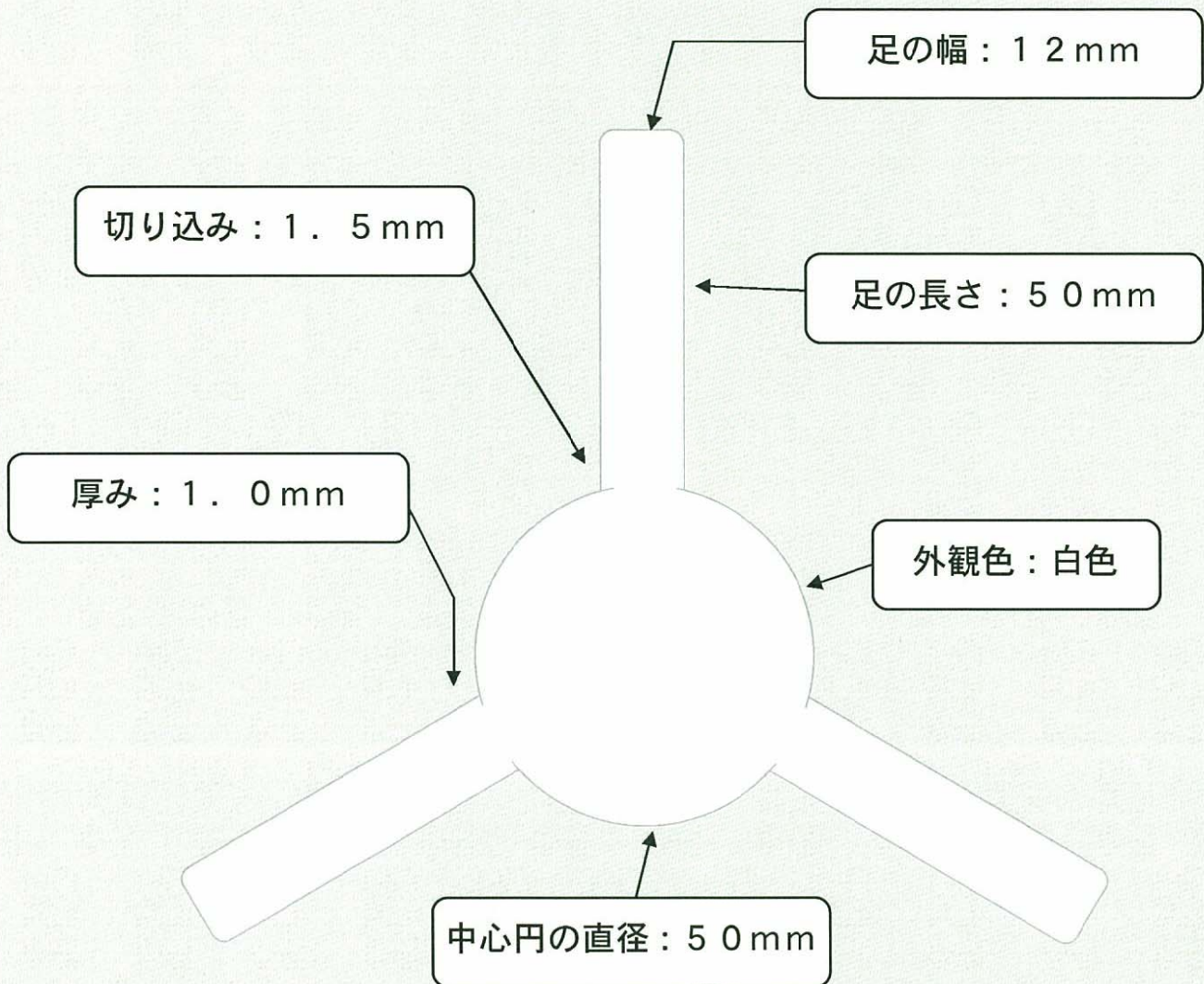
#### 特性2 作業特性

スミヤ濾紙のサイズ、形状は、濾紙の使用時における作業性を重視した作りになっている為、従来の濾紙に比べ、作業効率が格段に向上しています。

# スミヤ濾紙の製品データ

## 1 : 製品の外寸・外観

スミヤ濾紙の外寸・外観は下図記載のとおりです。



### 備考

- 1 : 上記の図は、ほぼ原寸大のサイズです。
- 2 : 記載された数値は、基準値になります。
- 3 : 足の付け根に切り込みを入れ、作業性を向上させております。

## 2 : スミヤ濾紙の濾材・耐溶剤性能

透気度	: 25.0 Sec
破裂強度	: 500 kPa
濾水時間	: 60 Sec

透気度 濾紙に一定の圧力の空気を300cc通過させるのにかかる時間を測定しています。

破裂強度 ゴム膜で濾紙に力を加え、破断した時の強度を測定しています。

濾水時間 ヘルツベルヒ濾過速度試験器を用い、10平方cmの面積に蒸留水(100ml 20℃)が水柱100mmH<sub>2</sub>Oの圧力によって透過される時間を測定しており、透気度とほぼ正の相関があります。

## 3 : スミヤ濾紙の耐溶剤性

### 汎用濾紙との耐溶剤比較

溶剤	汎用濾紙	スミヤ濾紙
常態強度	2.0 kgf/cm <sup>2</sup>	5.2 kgf/cm <sup>2</sup>
常態 (%)	100%	100%
メタノール	20%	60%
2プロパノール	35%	70%
トルエン	50%	70%
酢酸エチル	45%	80%
アセトン	40%	80%

試験方法：濾紙試験片を、上記各溶剤の入った密閉容器に入れ、60℃の恒温槽中に24時間保持した後、溶剤を軽く拭き取りミュール式破裂強さ試験機にて破裂強さを測定。

上記の各数値は、常態強度を100とした比率(%)で表しています。

備考：本資料に記載されたデータは測定値であり保障値ではありません